

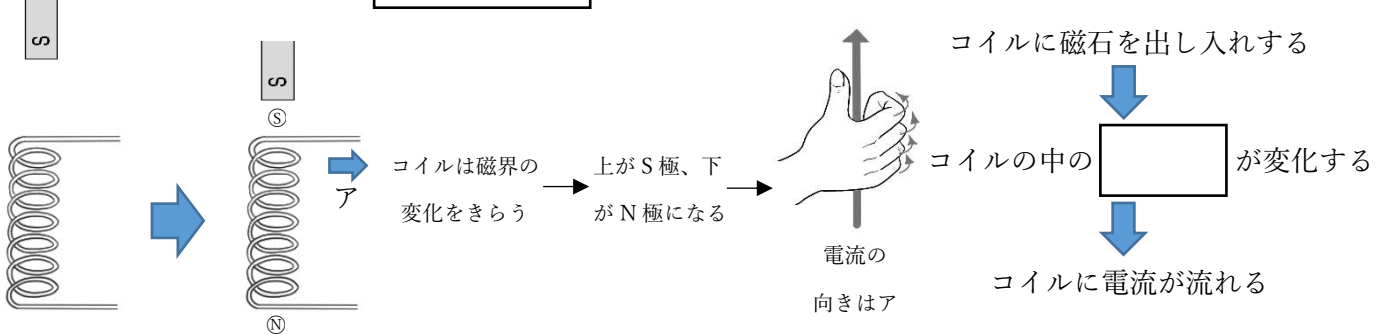


発電と直流・交流

◎発電

: コイルの中の磁界が変化したときに、コイルに電圧が生じる現象。

流れた電流を という。



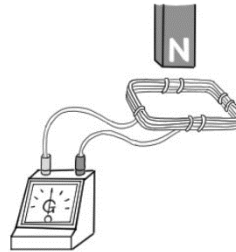
※ コイルの中に磁石を入れたままにすると、 ので、電流は流れ 。

大きな電流を発生させるには

- ① 磁石またはコイルを 動かす。
- ② 磁石に変える。
- ③ コイルの する。

右の図は、N極を近づけたときのようなすである。N極を近づけると、検流計の針は右に振れた。

- ・ N極を遠ざける → に振れる
- ・ S極を近づける → に振れる
- ・ S極を遠ざける → に振れる



◎直流と交流

	直流(DC)	交流(AC)
例	<input type="text"/>	<input type="text"/>
流れる向き	<input type="text"/> 極から <input type="text"/> 極の向き	周期的に入れ替わる
発光ダイオードの光り方		
オシロスコープ	<p>電流の大きさ</p> <p>時間(秒)</p>	<p>電流の大きさ</p> <p>時間(秒)</p>

: 交流で、1秒間に電流の向きの変化をくり返す回数。単位は (記号:)
 西日本では Hz。東日本では Hz。